

ようこそ光のワンダーランドへ

魔

法

の

美

術

館

見て、触れて、遊ぶ。

新感覚体感型ミュージアム

2015  
6.20(土) ▶ 8.23(日)

10:00 ~ 17:00 (観覧券販売は16:30まで)  
休館日：月曜日(ただし7/20祝、7/27、8/17は開館)、7/21(火)

主催：魔法の美術館新潟展実行委員会、  
新潟市新津美術館、新潟日报社、NST

後援：朝日新聞新潟総局、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、  
産経新聞新潟支局、BSN新潟放送、TeNYテレビ新潟、  
UX新潟テレビ21、NCV新潟センター、エフエムラジオ新潟、  
FM PORT 79.0、FM KENTO、ラジオチャット・エフエム新津、  
エフエム角田山ほかほかラジオ、新潟日報美術振興財団

企画協力：ステップ・イースト



東アジア  
文化都市  
2015 新潟市  
Tohoku Cultural City 2015 Niigata City

本展は  
撮影OK!



(フラッシュ不可)

「魔法の美術館」  
展示作品はこちら!

[http://www.nsttv.com/  
event/art.php#ev\\_9527](http://www.nsttv.com/event/art.php#ev_9527)  
※携帯電話の方は2次元  
バーコードをご利用ください



新潟市新津美術館  
NIITSU ART MUSEUM

全国で110万人以上を動員したメガヒット展覧会がついに新潟県、初上陸!



©daigo MANABE/satoru HIGA  
**happy halloween!**  
真鍋大度 / 比嘉了  
椅子に座るだけでハロウィンのフェイスマスクを楽しむことができる作品です。アイテムは様々で、次はどんな自分になるかわかりません。



©seiichiro MATSUMURA  
**Dancing Mirror**  
松村誠一郎  
目の前の壁に自分の姿が映されています。体を少し動かすだけで、何気ない普段の動作やしぐさが、思いがけず音楽に合わせて踊っているように見えます。



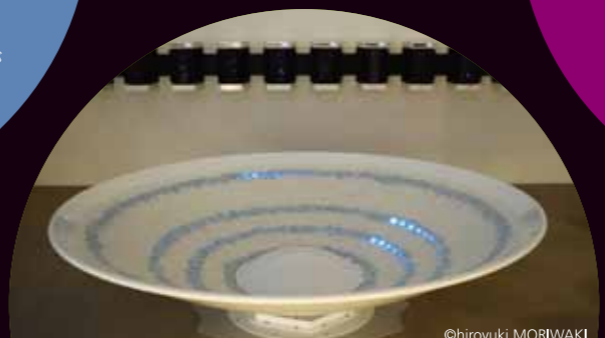
©naoaki FUJIMOTO  
**Immersive Shadow**  
藤本直明  
体験者の影が壁面に大きく映し出され、壁に投影された色とりどりのボールと、体験者の影が影響しあう空間映像作品です。



©kenichi OKADA+kunie HIYAMIZU (LENS)  
**Pixelman**  
岡田憲一 + 冷水久仁江 (LENS)  
壁に少しずつ近づいていくと、現れてくる自分の姿が次第にデジタル化され、ピクセルマンに変わっていきます。



©teruaki TSUBOKURA  
**七色小道**  
坪倉輝明  
小道に入ると、その上を歩いた人の周りから様々な色や光が溢れ出し、他の人の色とも重なり合い、体験者を夢のような世界へと導きます。



©hiroyuki MORIWAKI  
**echo**  
森脇裕之  
中央のすり鉢状の円盤を手で回すと青く光を放ちます。回転によって生じた光は次第に加速し、円盤の中を飛び回ります。壁側の作品は、一回転で宇宙を一周したことを意味します。



©far east method  
**the blink stone**  
far east method (首藤圭介 / 金箱淳一)  
箱庭に敷かれた石の上を歩くたびに、その人の足元でひとつひとつの石が静かに光を放ち、あなたに語りかけてきます。

色とりどりにまたたく光のオーロラ、  
そっと動き出す不思議な影たち、  
光が織りなすきらめく宇宙の広がり、  
コンピュータの先端技術を  
駆使して作られた光のアート。

音や映像で作られた  
変幻自在な作品の中に飛び込み、  
「見て、触れて、参加する、光で遊ぶ現代アート」。  
世代を超えて楽しめる、  
全く新しい体感型の展覧会です。



©hiroyuki MORIWAKI  
**Lake Awareness**  
森脇裕之  
手をかざすと基板のセンサーが反応し、その信号は周囲に連鎖的に伝わります。光が波紋のようにひろがり、見えないパワーが広がってゆくような神秘的な体験ができます。



©yasushi MATOBA/shingo YAMANO/taro TOKUI 協力:電気通信大学小池研究室  
**SplashDisplay**  
的場やすし / 山野真吾 / 徳井太郎  
白く小さなピースが色鮮やかに光り出し、不規則に移動するターゲットにキューブが触れると、空中に彩り豊かなピースが高く舞い上がります。



©yusuke SHIGETA  
**がそのもり**  
重田佑介  
世界の人気童話やおとぎ話を、小さな画素(ピクセル)で描画したアニメーション作品。何も書かれていない白い絵本を持つと目の前に物語が現れ、歩きながらストーリーをたどります。



©sachiko KODAMA, 2012 協力:藤本彬 佐藤俊樹/UEC  
**そらだま**  
児玉幸子  
映像が映し出された床の上でボールを転がすと、その軌道によって光の模様は刻々と変化していきます。  
※写真は2013年時点のもので実際に展示するものとは異なります



©kosei KOMATSU  
**Secret Garden**  
小松宏誠  
風と光に包まれる素材である鳥の羽根を用いて、その美しさを「秘密の庭」のように空間表現した作品です。

魔法の美術館  
100円割引券  
5名様まで・割引併用不可

## ＊観覧料

一般 1,000円／大学・高校生 800円  
中学生以下 無料

※有料20名以上は団体料金で2割引  
※SLばんえつクーポン、新潟県立植物園・新潟市新津鉄道資料館の入館券持参の方は2割引  
※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料(手帳をご提示ください)

前売券 一般のみ800円(5/1より発売開始)

### 【前売りプレイガイド】

セブン-イレブン、ローソンチケット(Lコード32639)、  
セブオン新潟県内各店(5/9～発売)、新潟伊勢丹、  
トップトラベル新潟(DeKKY401内)、文信堂CoCoLo万代(新潟駅地下)、  
新潟市職員生活協同組合、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、  
新潟県立近代美術館・新潟県立万代島美術館の各ミュージアムショップ、  
新潟市新津美術館

※NIC新潟日報販売店でもお取り寄せできます。

【お問い合わせ】新潟市新津美術館 tel.0250-25-1300



## ＊ワークショップ 「魔法の万華鏡をつくろう」

鏡にうつって  
キラキラ見える  
オリジナル万華鏡!

日時 : 2015年7月20日(月・祝)

【午前の回】11:00～12:00

【午後の回】14:00～15:00

場所 : 新潟市新津美術館 1階 レクチャールーム

参加費 : 500円(材料費込)

対象 : 小学生以上

定員 : 各回20名程度(応募多数の場合抽選)

申込 : 往復ハガキ・FAXにて、以下を明記の上  
7月6日(月)必着でお申込みください。

①参加希望のイベント名 ②希望の回(午前または午後)

③参加人数 ④参加者の氏名 ⑤年齢

⑥代表者の住所 ⑦電話番号

### 【応募先】

新潟市新津美術館「魔法の美術館イベント」係

〒956-0846新潟市秋葉区蒲ヶ沢109-1

FAX:0250-25-1303

## 交通のご案内

### ●JRをご利用の場合

古津駅から徒歩約25分、新潟駅からタクシーで約15分、  
矢代田駅からタクシーで約5分。

### ●お車をご利用の場合

新潟方面から:国道49号から茅野山ICを国道403号  
加茂・新津方面へ(新潟駅から約20km、約45分)。  
高速道 磐越自動車道・新津ICから約20分、新潟西スマートICから  
約15分。\*新潟西スマートICは会津若松方面の出入りはできません。

### ●バスをご利用の場合

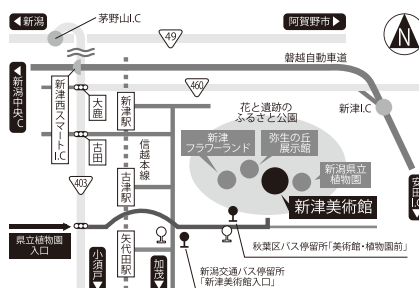
- ①JR新津駅東口バス停から、秋葉区バスに乗車約25分、  
「美術館・植物園前」で下車 徒歩すぐ。もしくは新潟交通バス  
「矢代田經由白根・潟東行き」に乗車約15分、  
「新津美術館入口」で下車徒歩約5分。
- ②JR矢代田駅前バス停から、秋葉区バス  
「新津駅東口行き」に乗車約10分、  
「美術館・植物園前」で下車 徒歩すぐ。もしくは  
新潟交通バス「新津駅行き」に乗車約5分、  
「新津美術館入口」で下車 徒歩約5分。

## 新潟交通バス時刻表 (新津-矢代田-潟東営業所)

新津駅東口発	新津美術館入口着	新津美術館入口発	新津駅東口着
11:25	▶ 11:37	12:16	▶ 12:33
12:35	▶ 12:47	13:19	▶ 13:36
16:35	▶ 16:47	16:34	▶ 16:51

## 秋葉区バス時刻表 (新潟駅東口-新津駅西口)

新津駅東口発	美術館・植物園前着	美術館・植物園前発	新津駅東口着
9:25	▶ 9:49	11:56	▶ 12:20
13:10	▶ 13:34	15:41	▶ 16:05



## 託児サービス(無料)

お客様の鑑賞中に、お子様を専門スタッフがお預かり致します。

時間 : 会期中の第2・第4の木曜・土曜日  
10:00～12:00(事前申込み、先着順)

定員・対象 : 3名程度、生後6ヶ月～就学前のお子様

申込方法 : 利用日の3日前までに電話(0250-25-1300)  
でお申し込みください。

## こどもタイム

会場に音楽が流れて、会話を楽しみながら鑑賞できます。

時間:会期中の第1・3の木曜・日曜日 10:00～13:00

## NAM 新潟市新津美術館

〒956-0846 新潟市秋葉区蒲ヶ沢 109-1  
花と遺跡のふるさと公園内(新潟県立植物園となり)  
tel. 0250-25-1300 fax. 0250-25-1303  
E-mail museum.ni@city.niigata.lg.jp  
URL http://www.city.niigata.lg.jp/nam/